

5 疾病 6 事業及び在宅医療の主な数値目標

参考資料2

疾病・事業名	指標名	第7次計画 策定時	現状値	第7次計画 目標値	評価	第8次計画 目標分類 B：目標 C：分類	第8次計画 目標値
がん	がん検診受診率 （胃・肺・大腸・乳房・子宮頸）	胃45% 肺53% 大腸46% 乳房49% 子宮頸45% (H28)	胃：45% 肺：59% 大腸：48% 乳房：51% 子宮頸：42% (R4)	胃50% 肺58% 大腸50% 乳房55% 子宮頸50%	△	B：目標	60%以上
	がん精密検査受診率 （胃・肺・大腸・乳房・子宮頸）	—	胃：88% 肺：89% 大腸：76% 乳房：94% 子宮頸：89% (R3)	—	—	B：目標	90%以上
	がん種別年齢調整罹患率	—	全部位：397.5 胃：52.0 肺：43.5 大腸：51.8 乳房：104.1 子宮：29.2 (R1)	—	—	C：目的	減少
	がん種別年齢調整死亡率	—	全部位 男 76.0 女 52.6 胃：男 9.5 女 4.5 肺：男 19.5 女 6.7 大腸：男 12.0 女 7.4 乳房 9.8 子宮 5.0 男 410.9 女 196.2 胃：男 53.9 女 17.6 肺：男 98.4 女 28.4 大腸：男 52.7 女 28.6 (H27)	—	—	C：目的	減少
	自分らしい日常生活を送れているとを感じるがん患者の割合（補正值）	—	76.2% (H30・参考値)	—	—	C：目的	増加
	がん患者の自宅等での死亡割合	10.8% (H27)	25.4% (R3)	増加	○	C：目的	増加
循環器病（脳卒中・心血管疾患）	脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解療法の実施件数（人口10万対）	—	13.7件 (R4)	—	—	B：目標	増加
	脳卒中患者に対するリハビリテーション実施件数（人口10万対）	—	822.4件 (R3)	—	—	B：目標	増加
	脳血管疾患年齢調整死亡率	男 36.0 女 21.9 (H27・50年推定人口) 男 117.2 女 77.2 (H27・H27モデル人口)	男 97.3 女 57.1 (R2)	減少	○	C：目的	減少
	来院後90分以内の冠動脈再開通達成率	—	72.2% (R3)	—	—	B：目標	増加
	心大血管疾患リハビリテーション実施件数（人口10万対）	—	入院 316.1件 外来 84.0件 (R3)	—	—	B：目標	増加
	心疾患年齢調整死亡率	—	男 183.2 女 104.0 (R2)	—	—	C：目的	減少
糖尿病	糖尿病の疑い(HbA1c 6.5以上)があるもののうち、未治療者の割合	38.1% (H29)	34.0% (R3)	—	—	B：目標	低下
	糖尿病の年齢調整死亡率	男 12.4 女 5.7 (H27)	男 13.5 女 6.3 (R2)	—	—	C：目的	低下
	糖尿病が疑われるものの割合	男 10.8 女 5.4 (H29)	男 11.2 女 5.5 (R2)	—	—	B：目標	低下
	糖尿病性腎症に対する新規人工透析導入患者数	138 (H29)	112 (R3)	減少	○	C：目的	低下
精神疾患	かかりつけ医等うつ病依存症等対応研修会等参加者数（累計）	4,016人 (H28)	5,443人 以上	5,700人 以上	△	B：目標	7,100人以上
	ゲートキーパー養成研修受講者数（県・市町実施分）	21,195人 (H28)	49,763人 (R4)	39,000人 以上	○	B：目標	88,400人以上
	自殺死亡率	15.5% (H28)	16.8% (R4)	12.8%以下 (R8)	△	C：目的	
	児童・思春期（発達障害含む）治療の専門医療機関数（県連携拠点・地域連携拠点）	—	21 (R4)	—	—	B：目標	増加
	精神病床における入院後3か月時点の退院率	61% (H28)	67.1% (R2)	69%以上 (R5)	△	C：目的	第8期障害福祉計画を参考に設定
	精神病床における入院後6か月時点の退院率	82% (H28)	81.7% (R2)	86%以上 (R5)	△	C：目的	
	精神病床における入院後12か月時点の退院率	90% (H28)	88.8% (R2)	92%以上 (R5)	△	C：目的	
	精神科救急・合併症入院料又は精神科身体合併症管理加算を算定した医療機関数	—	12 (R3)	—	—	B：目標	
	療養生活継続支援加算届出医療機関数	—	10 (R5)	—	—	B：目標	増加
	精神障害者の精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数（地域平均生活日数）	—	330.6 (R3)	—	—	C：目的	第8期障害福祉計画を参考に設定
周産期	分娩を取り扱う医師数	92.1人 (H26)	93.6人 (R2)	増加	○	B：目標	増加
	母体・新生児搬送数のうち受入困難事例の割合（現場滞在時間が30分以上の割合）	4.9% (H27)	6.8% (R3)	減少	△	B：目標	全国平均以下
	母体・新生児搬送数のうち受入困難事例の割合（受入照会回数4回以上の割合）		0% (R3)		○	B：目標	全国平均以下
	周産期死亡率（出産千人対）	3.6 (H24～H28の平均)	3.5 (H30～R3の平均)	減少	○	C：目的	全国平均以下

疾病・事業名	指標名	第7次計画 策定時	現状値	第7次計画 目標値	評価	第8次計画 目標分類 B：目標 C：分類	第8次計画 目標値
小児	小児救急電話相談の相談件数	9,732件 (H28)	8,529件 (R4)	増加	△	B：目標	増加
	高度専門小児医療機関における時間外の患者数	11,673人 (H28)	4,072 (R4)	減少	○	B：目標	減少
	小児救急搬送症例のうち受入困難事例の割合（現場滞在時間が30分以上の割合）	0.5% (H27)	2.0% (R4)	減少	△	B：目標	全国平均以下
	小児救急搬送症例のうち受入困難事例の割合（受入照会回数4回以上の割合）	0.7% (H27)	2.5% (R4)			B：目標	全国平均以下
	小児死亡率（小児人口千人対）	—	0.17 (H29～R3の平均)	減少	—	C：目的	全国平均以下
救急	（一財）日本救急医療財団「全国AEDマップ」に登録されたAEDの設置数（人口千人対）	—	391台 (R4)	—	—	B：目標	増加
	県民の救急蘇生法の受講率（人口1万人対）	—	62.3% (R4)	—	—	B：目標	増加
	救急要請を受けてから医療機関等へ収容するまでの平均時間	33.0分 (H28)	38.1分 (R4)	現状確保	△	B：目標	維持
	救急車で搬送する病院が決定するまでに、4医療機関以上に要請を行った件数の全搬送件数に占める割合（重症以上）	—	3.3% (R4)	—	—	B：目標	減少
	救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上の件数の全搬送件数に占める割合（重症以上）	—	4.6% (R4)	—	—	B：目標	減少
	救急搬送人員数のうち、軽症患者の割合	—	42.4% (R4)	—	—	B：目標	減少
	ドクターヘリ有効性判定割合	—	90% (R4)	—	—	B：目標	維持
	心肺停止患者の1ヵ月後の予後（生存率） （1ヵ月後の生存者数/一般県民により心肺停止時点が目撃された人数）	18.1% (H28)	12.6% (R4)	増加	△	C：目的	増加
	心肺停止患者の1ヶ月後の予後（社会復帰率） （1ヵ月後の社会復帰者数/一般県民により心肺停止時点が目撃された人数）	—	6.9% (R4)	—	—	C：目的	増加
へき地	無医地区等への巡回診療実施回数	201人 (H28)	207人 (R4)	維持	○	B：目標	維持
	へき地医療拠点病院における遠隔診療の実施回数	—	25,139回 (R4)	—	—	B：目標	維持
	目標標準化医師数（能登北部医療圏）	—	101人 (R2)	—	—	B：目標	維持
	人口10万人対看護師・准看護師数（能登北部医療圏）	1,180人 (H28)	1,350人 (R4)	維持	○	B：目標	維持
災害	DMA Tのチーム数（実働チーム数）	30チーム (H30.1)	30チーム (R4.11)	増加	○	B：目標	33チーム
	浸水想定区域内に所在する病院において、浸水対策を講じている病院の割合	—	47.7%(21/44) (R4.9)	—	—	B：目標	75.0% (33/44)
感染症	医療措置協定において確保する病床数	—	流行初期308床 流行初期以降482床 (R6.4)	—	—	B：目標	流行初期258床 流行初期以降533床
	医療措置協定において発熱外来を行う医療機関数	—	流行初期55機関 流行初期以降349機関 (R6.4)	—	—	B：目標	流行初期29機関 流行初期以降415機関
	医療措置協定において自宅療養者等への医療の提供を行う医療機関数	—	病院：診療所204機関 薬局353機関 訪問看護事業所42機関 (R6.4)	—	—	B：目標	病院：診療所223機関 薬局353機関 訪問看護事業所12機関
在宅	訪問診療を実施している診療所・病院数	—	297施設 (R2)	—	—	B：目標	増加
	在宅療養支援歯科診療所数	—	40施設 (R5.10)	—	—	B：目標	増加
	訪問看護事業所数	117事業所 (H27)	135事業所 (R2)	増加	○	B：目標	増加
	在宅療養後方支援病院数	—	11施設 (R5.10)	—	—	B：目標	増加
	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数	—	111施設 (R3)	—	—	B：目標	増加
	認知症ケア加算を算定している医療機関数	—	19施設 (R2)	—	—	B：目標	増加
	訪問診療を受けた患者数（月間のレセプト件数）	南加賀 5,839人 石川中央 916人 能登中部 4,020人 能登北部 528人 能登北部 375人 (H27の1か月平均)	南加賀 7,726人 石川中央 1,061人 能登中部 5,613人 能登北部 656人 能登北部 397人 (H30の1か月平均)	増加	○	C：目的	増加
	在宅看取り数	—	2,219人 (R3)	—	—	C：目的	増加

評価について
○：目標達成
△：目標未達成だが改善、現状維持
×：目標未達成